

# OSAJI、ブランド10周年に向け「ブランド再定義」プロジェクト。 自己表現は人生を変える力。群馬の小学生と、娘が教えてくれたこと。

半年間の社員主体のワークショップを経て、ブランドの価値観・存在意義を体験として届ける  
インナーブランディング×コミュニケーションのハイブリッド施策。特別映像の公開イベントを神田明神にて実施



敏感肌ブランド「OSAJI（オサジ）」を展開する株式会社OSAJI（本部：東京都中央区）は、2027年1月に迎えるブランド10周年に向け、「ブランド再定義」プロジェクトを始動いたしました。

その象徴として、ブランド初となるコーポレートメッセージ『人生をドラマティックに、世界をロマンティックに。』を策定。

また、「OSAJIの役割。自分たちの未来。」をテーマに、自ら考え、対話する場を通じて理念と向き合う社員主体のワークショップを重ねてきました。本メッセージを視覚的に体現した特別映像も、2026年2月10日に公開しています。

同日の2月10日には、関係者約300名を招き、神田明神ホール（東京・神田）にて招待制イベントを開催。特別映像に参画いただいたダンサー・yurinasia氏、ヴァイオリニスト・常田俊太郎氏らによるライブパフォーマンスに加え、発酵料理・レストラン ensō の食とOSAJIの香りを組み合わせた演出を通じ、ブランドの世界観と新たな姿勢を“五感で体感する場”として表現しました。

## ■ ブランド10周年に向け、「存在意義」を再考。社員の“自己理解と他者理解”から始まった半年間の対話



2017年の創業以来、OSAJIは「健やかで美しい皮膚を保つためのスキンケアライフスタイル」を提案してきました。2023年には分社化を経て、ブランドとしての次のステージに歩みを進めるためには何が必要かを自分たちで見つめ直すため、部門を横断したメンバーで構成した特別委員会を発足。コーポレートメッセージを策定するにあたっては、まずはMVV（Mission / Vision / Value）の意味や必要性を理解するだけでなく、一人ひとりが自身の価値観を言語化する個人理念の策定を行い、それを発表し合うことで他者理解に繋がるワークショップを物流・店舗（地方・都心部）・本部・役員陣へと全拠点横断して行いました。その上で、それぞれが「ドラマティック」「ロマンティック」というキーワードから想起する言葉を付箋で書き出し、立場や役割の異なるメンバー同士で共有。言葉の捉え方の違いをすり合わせ、共通理解を丁寧に育てるプロセスを重ねました。この全社横断の対話を通じて、OSAJIが社会にどのような価値を届ける存在であるべきかが磨かれ、今回のコーポレートメッセージと新たな世界観の形成につながりました。

## ■コーポレートメッセージ『人生をドラマティックに、世界をロマンティックに。』

このコーポレートメッセージ策定の背景には、代表・茂田の個人的な体験も深く関わっています。

### <OSAJI ブランドディレクター兼代表取締役・茂田の原体験>



「これからの工業生産とわたしたち」がテーマの授業の様子

#### ●地元の小学生との「創造性」についての対話

2024年より、代表・茂田は地元・群馬県で小学生向けの社会科授業に登壇し、町工場からブランド・OSAJIを育てた経験を伝え続けています。ある授業で「あなたが社長なら、作りたい商品はマーケットイン？それともプロダクトアウト？」と尋ねた際、クラスのほぼ全員がプロダクトアウトと答えたことに衝撃を受けました。「これからの世代は、自分の心から湧き上がる創造性を大切にしている」と感じた瞬間でした。

#### ●娘が“メイク”で再び歩き出した姿

同時期、茂田の娘が環境に合わず不調となり周囲への扉を閉じていました。しかしながら、メイクを知ったことで自分との向き合い方に気づき、ある日茂田にしっかりとメイクを学びたいと自ら声を上げたのです。その後、メイクスクールに通い始めたことで、少しずつ前に進み始めました。茂田はその姿から、「自己表現は人生を変える力がある」ことを改めて確信しました。この2つの出来事を経て、「自分は次の世代に“良いボールを投げ続ける存在”でいたい」という強い決意が生まれ、それが今回のコーポレートメッセージに繋がっています。

### ■招待制イベント“OSAJI corporate message Exhibition 2026”について



サプライズゲスト 歌手Chocolat氏の朗読 ※

全身で世界観を体現するyurinasia氏

DJとヴァイオリンを奏でた常田俊太郎氏

2026年2月10日に開催したイベントには、OSAJIと深い関係を築いてきた店舗スタッフ、取引先、本部社員など約300名が来場しました。本イベントはPR目的ではなく、これまでの歩みを共にしてきた人々と“OSAJIの未来”を共有するための、インナーブランディング×コミュニケーションのハイブリッド施策として企画したものです。

会場には、OSAJIの東京事務所の氏神様であり、江戸総鎮守としても親しまれる神田明神を選定しました。江戸時代に大名や将軍に仕える医師が匙を使って薬を調合する姿になぞらえ「お匙（おさじ）」と呼ばれていたことから、現代の「お匙」でありたいと命名した弊社のブランド名の由来とも重なるこの地で、新しいメッセージを伝えることに大きな意味があると考えました。

当日は、ダンサー・yurinasia氏とヴァイオリニスト・常田俊太郎氏によるライブパフォーマンス、ならびにコーポレートメッセージに込めた想いを茂田が語り、特別映像を上映。音・身体表現・映像が重なりあう演出を通じて、来場者がOSAJIの価値観を“五感で体験する時間”となりました。さらにOSAJI一号店で提供していた甘酒を、飲食事業の「enso（エンソウ）」の藤井匠シェフがイベント限定で再現。神田明神にちなみ、稲荷ずしを提供しました。お土産には、茂田が今回のためだけに調香した限定ピローミストを用意し、来場者にOSAJIらしい“香りの余韻”を持ち帰っていただきました。来場者からは、「こんなにも素敵なブランドに関われて、本当に運が良いと感じた」「日本にこんなブランドがあることが誇らしく思えた」「OSAJIの未来に共鳴し、帰り道に熱い議論が止まらなかった」といった声が寄せられ、ブランドの新たな姿勢を深く共有する機会となりました。

※OSAJIの最初のブランドイメージ映像にご出演



OSAJIの一号店で提供していた甘酒



神田明神になぞらえたお稲荷



江戸の総鎮守・神田明神

## ■代表取締役 茂田正和 コメント

10周年を前に私たちが立ち止まって考えたのは、「OSAJIが本当に届けたい価値とは何か」という問いでした。人は生まれた時から、何かに興味を抱き、それを手放し、また新たな興味を抱くというプロセスを繰り返しながら、自分を形作っていきます。その内側から湧き上がる衝動こそが、自分だけのドラマを紡ぐ「自己表現」の始まりです。年齢を重ねて自分らしいスタイルを確立した「成熟」も素晴らしいものですが、それでもふと訪れる「新しい自分に出会いたい」という想いを、私たちは何より大切にしたいと考えています。誰かが自分自身のドラマの主人公として、再び一歩踏み出すきっかけをつくること。それが「現代のお匙」である私たちの使命です。OSAJIを通じて一人ひとりの自己表現が尊重され、そこから新たな出会いや支え合いが生まれる。そんな、世界が今よりも少しだけロマンティックに感じられる未来を、皆さまと共に描いていけることを願っています。

## ■今後の展開

OSAJIは、来年迎える10周年に向けて「理念起点のブランド経営」をさらに強化してまいります。今後も、スキンケアを中心とした事業を軸に、自己表現をする術を提供する企業として幅広い取り組みを進める予定です。



## 特別映像

OSAJIのクリエイティブな感性を視覚的に伝えるため、特別映像を制作・公開しました。ブランドが描く“自己表現”への想いを描いた作品となっています。



## OSAJIブランドディレクター兼代表取締役



### 茂田正和

音楽業界での技術職を経て、2001年より化粧品開発者の道へ。皮膚科学研究者であった叔父に師事し、敏感肌でも安心して使える化粧品づくりを追究する中で、感性を育む五感からのアプローチの重要性を実感。2017年、スキンケアライフスタイルブランド『OSAJI』を創立しディレクターに就任。2021年にOSAJI店舗に併設のホームフレグランス調香専門店『kako-家香-』（東京・蔵前）が好評を博し、2022年には香りや食から心身の調律を目指す、OSAJI、kako、レストラン『enso』による複合ショップ（鎌倉・小町通り）をプロデュース。2023年は、日東電化工業株式会社の技術を活かした器ブランド『HEGE』を手かける。2023年10月株式会社OSAJI代表取締役就任。著書『42歳になったらやめる美容、はじめる美容』（宝島社）、『食べる美容』（主婦と生活社）

## OSAJIとは



江戸時代、大名や将軍に仕える医師を、匙を使って薬を調合するすがたになぞらえ「お匙（おさじ）」と呼びました。皮膚が体の免疫を司る重要な器官と考えられる今、スキンケアの役割は美容のためだけのものにとどまりません。オサジは健やかで美しい皮膚を保つためのライフスタイルをデザインする、現代の「お匙」でありたいと考えます。皮膚の構造や機能、そして、皮膚はどのようにして健康と美しさを保つか。その一つひとつに真摯に向き合い、アレルギーに対してリスクのある成分は極力入れないようにしています。フェイシャル、ボディ、ヘア、メイクアップ、フレグランスを取り扱っています。



【メディア関係者様 お問い合わせ先】 株式会社

OSAJI コーポレート広報担当：酒井

メールアドレス：[yoko.sakai@osaji.inc](mailto:yoko.sakai@osaji.inc)、電話：080-6051-1797